

第14回 人間科学セミナー
大阪大学大学院 人間科学研究科
附属未来共創センター

罪と罰の心理学

裁判所

日時：12月7日(木) 15:00～

場所：大阪大学大学院人間科学研究科 北館2階 ラーニングcommons

講演者：綿村 英一郎 准教授

(人間行動学講座 社会心理学研究分野)

綿村先生からの一言

本セミナーでは、刑罰に関する心理学的研究をいくつか紹介します。「刑罰なんか裁判官に任せてしまえばよい」、そう割り切ることもできます。しかし、裁判に関する報道を見ていると、「被告人はこんなに酷いことをしたのに、こんなに軽い罰で済んでしまうのか」と、憤りや無力感を表す人は少なくないように感じます。多くの人々にとって、犯罪者も被害者も第三者でしかなく、今までもこれからも直接関わることはありません。しかし、それでも何かの感情を抱きます。(ときに集団で)犯罪者を裁くという行為、そしてそれを観察している心理には、正義や規範といったヒトをヒトたらしめる心の機能がよく表れています。まだ浅い研究経験からの視点になってしまっていますが、こうしたヒトの本質についてフロアの皆さまと議論できればと思っています。

主催：大阪大学大学院人間科学研究科 附属 未来共創センター
問い合わせ先：mirai-kyoso@hus.osaka-u.ac.jp